

市民活動推進補助事業の見直しについて

1 制度見直しの背景について（補助申請頻度について）

連続して補助の申請がある場合、前年度の実績報告より先に次年度の補助の決定をしてしまうため、実績報告書の今後の展望や実施報告会での指摘を次年度事業に反映できない。

2 第3回、第4回市民活動推進委員会での事務局提案

補助を受けた翌年度は、市と市民活動サポートセンターによるフォローアップ期間とし、実施事業の改善点や今後につなげる点などの整理、実施報告会での指摘等への対応を行う。

3 第4回市民活動推進委員会での委員からのご意見

フォローアップ期間を設けることは団体の成長にとっても必要なことだが、資金面での補助を必要とする団体も多く、複数回連続して補助を受けることで団体の成長につながることもある。そこで、初めて補助を受けた翌年度のみをフォローアップの期間とし、実施報告会での指摘等への振り返りを行った後は、連続して補助申請を可能とするなど、団体に対するフォローアップを取り入れつつ、資金面での補助もできるような仕組みを再度検討してみてはどうか。

4 委員からのご意見を踏まえた事務局提案

団体への財政的支援の視点から、ある程度の連続申請を認めつつ、中間報告シートの提出や団体の振り返り期間を設けることで、実施事業の反省点や実施報告会での指摘等を翌年度事業に反映させ、団体の成長を総合的にサポートする。

1回目のステップアップ支援の翌年度を振り返り期間（フォローアップ）とする。

【スタート支援から補助を受けた場合】

R 5	R 6	R 7	R 8	R 9
(初回申請) スタート支援	(申請可能) ステップアップ 1回目	(申請不可) 振り返り期間(フ ォローアップ)	(申請可能) ステップアップ 2回目	(申請可能) ステップアップ 3回目

【ステップアップ支援から補助を受けた場合】

R 5	R 6	R 7	R 8
(初回申請) ステップアップ 1回目	(申請不可) 振り返り期間(フ ォローアップ)	(申請可能) ステップアップ 2回目	(申請可能) ステップアップ 3回目

げんき基金	スタート →	ステップ1期 →	フォローアップ →	ステップ2期
団体の発展	結成、成立 初めての事業活動	組織の成長、足場固め、 活動による組織の発展	事業振り返り、組織基盤整備、 会員獲得、収支見直し、組織 体力蓄積、他団体との連携	団体の飛躍、充実した活動 展開、公共的活動の担い手、 外部資金の獲得で事業拡大

### ○振り返り期間（フォローアップ）

団体の成熟度によって、フォローアップの必要性や方法・頻度が異なるため、市とサポセン主導の形態とするのではなく、団体の自らの気付きや振り返りを重視し、必要に応じて市とサポセンで伴走支援を行うことで、団体の成長に合わせたフォローアップを実施する。

振り返り期間の翌年度は補助申請が可能なので、団体は、実施報告会での評価をどのように活動に反映させたか、どのようなサポートを受けたか等を記入した振り返り報告書を市に提出する。報告書はサポセンや委員会と共有することで、審査の際の参考資料としても活用する。団体に対するフォローアップは以下等を想定。

- ・ イベントの参加人数が少なかった、活動の周知が足りなかった等について、市とサポセンの広報媒体の活用方法や見せ方、周知期間等について見直しを行う。
- ・ 翌年度の事業計画や改善点、会員の獲得、会計収支の安定化といった、自団体の組織固めにおいて不安に思っていることなどの相談や助言を行う。
- ・ 国や県、財団等が実施している補助金に関する情報提供や申請書記載のサポートを行う。
- ・ 団体が成熟していて、組織間の連携などを取り入れ、さらなる活動の発展・充実を望んでいる場合、必要に応じて他団体等の紹介を行う。

### ○中間報告シート

補助を受けた団体が、実施年度の4月～9月までの進捗状況、事業採択時の委員会評価を踏まえて工夫したこと、その他感想などを記入して市に提出する。中間報告シートの内容は市とサポセンで共有し、必要に応じてヒアリングや面談等を実施することで、年度後半に向けた事業の見直しや今後の活動の参考にする。また、委員会にも情報提供することで、翌年度も連続して補助申請をする団体の審査の参考資料として使用する。

#### 【中間報告シート提出の流れ（R5年度に補助を受けた場合）】

月	R5年度事業	
4～9	R5 事業	
10	【団体→市】 R5 中間報告シート提出 (4月～9月分の事業について)	
11	【市→サポセン】 中間報告シート共有 (※必要があれば団体との面談等実施)	R6 年度事業
12		R6 事業の募集開始・申請書提出
1		
2		【市→委員】 R5 中間報告シート、R6 事業の申請書提出
3		公開ヒアリング・プレゼンテーション (R5 中間報告シートを参考にしながら、R6 事業の審査を行う)
4	【団体→市】 R5 実績報告書提出	事業採択・補助金交付・R6 事業開始
5	R5 実施報告会	
6	【委員会→団体】 R5 評価送付	